

# HOYOG

教区新報

HOYOG



HOYOG

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所  
〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号  
(本願寺神戸別院内)  
電話 神戸 (078) 341-5949(代)  
【編集】教区基推委広報部

1996. 7. 103号

発行所



同朋講師団 午前中の協議会

## 「私の差別性を問う」

### 同朋講座講師団が学習会

六月二十八日、組同朋講座講師団学習会が別院で開催され、午前中に協議会、午後からは研修会として二十二人の講師十五人の出席で開催された。

今年先般の基推委総会で承認された運動方針に基づき、教区運動計画重点項目③の「兵庫教区点検糾弾会から問われた体質を全寺院へ徹底し、組同朋講座の

全任職・寺族の研鑽を進める」とされ、その組住職寺族同朋講座の研修テーマに「私の差別性を問う」サブテーマに「点検糾弾会に学ぶ」と設定され、他のテーマは設定しないことが確認されたこと、講師団が新たな構成となったことで講師団に共通の問いをもつこ

とを目的とされた。協議会では久堀弘義師(神戸湊組行願寺)を座長に今までの経験を話し、講座の願いや問題点について協議された。そこでは同朋運動が自主的に行われているであろうかといった提起や、点検糾弾会で問われたことを通し

て単なる私の差別性というのではなく、私の信仰のありかたを問われているといった意見、反差別の運動が運動団体のみのものというより、水平社運動が宗祖の同朋精神から現れた運動と受けとめるべき。同朋運動を阻害しているものは一カ寺一カ寺の閉鎖的な活動が要因であり、組の基推委連帯ということが大切といった意見が述べられた。

一方では、すでに信仰のエネルギーや連帯を望むことはできないところからの出発が必要ではという意見もあった。午後からの研修会では、講師に基幹運動本部専門委員の小武正教師(備後教区三次組西善寺)を迎え、本年度の研修テーマと同じ「私の差別性を問う」として、同朋三者懇話会から備後教区での点検糾弾会の経過を具体的に述べた。

その後質疑応答があり、過去帳差別添え書きの備後教区での対応や、差別被害別からの解放には何が障害になっているか、何が問われたのかという経緯が報告された。また、現前の差別事象から逃げるのではなく、それを担うことが私たちの課題・解放へ向かう業であると結んだ。

平成七年 三月上旬、岐阜教区の六名のボランティア僧が拙寺修復

敬吊 三木 實師(みき・みのる)掛竜西組源徳寺(衆徒) 六月七日、七十八才で往生。葬儀は六月九日、自宅。「教法院釋信実」。

7・8月		教区だより	
14日(日)	別院永代経開闢法要	1時半	
	仏社ブロック別院研修会(阪神・神戸)	別院	
15日(月)~16日(火)	別院常例法座	1時半	太田唯念師
18日(木)	青年僧侶の会会員交流会	10時半	フルーツフラワーパーク
	組織教化推進委員会		
18日(木)~19日(金)	近同推寺婦研修会	10時半	西山別院
21日(日)	仏社ブロック別院研修会(姫路・西播)	10時半	電野市民会館
23日(火)	臨時教区会	10時半	
	サマースクールスタッフ事前研修会		
26日(金)	組長会	10時半	
	第5回近畿地区組長協議会		別院・新神戸オリエンタルホテル
27日(土)	仏社ブロック別院研修会(丹波)	10時半	水上東組明光寺
27日(土)~28日(日)	全国真宗青年の集い高岡大会		高岡龍谷高校
28日(日)	仏社ブロック別院研修会(岡山)		岡山南組西念寺
29日(月)	京阪神都市圏都市開教対策本部会議		津村別院
30日(火)~8月1日(木)	第33回少年連盟サマースクール		佐用組法覚寺
1日(木)~2日(金)	寺族婦人研修会	1日=別院・2日=出石組正福寺	
1日(木)~3日(土)	暁天講座		寺本峰昭師・高崎長英師・暁峻陸渉師
1日(木)~4日(日)	第40回保育大学講座		京都
3日(土)	第一土曜仏教講座	1時半	安藤龍昭師
4日(日)	第3連区門徒総代研修会		本山別院
5日(月)	仏壇単位会会長研修会		別院
8日(木)~9日(金)	教区連研履修者研修会		別院
11日(日)~15日(木)	別院盆参り		
16日(金)~20日(火)	別院・教務所夏期休暇		

## 阪神淡路大震災義援金

阪神・淡路大震災義援金の教務所へ届けられたもの(5月1日から6月30日まで)を掲載させて頂き紙面をかりて厚く御礼申し上げます。

尚、6月30日現在義援金総額九億六千三百八十八万六千三百九十九円をお寄せ頂いております。

▽兵庫教区青年僧侶の会二十五万八千八百六十六円▽山口市原田文恵一万円▽岡野千組三万九千九百九十九円▽大阪教区緊急対策本部四千六百八十四円▽阪神南組西光寺九万九千九百九十九円▽河内北組寺族婦人会二万九千九百九十九円▽西組仏教婦人会連盟十二万三千円▽備後教区比婆組念仏奉仕団五万五千円▽阪神南組西光寺門徒三万円

(受付順・敬称略)

## お盆の「法」を門徒へ

例年の通り「法」シリーズお盆号を作製しました。一部見本に同封しますので、是非ともご門徒向けの文書伝道としてご活用下さい。今回も一部二十円(送料

## 8月4日(日) 別院本堂で

### クラシックギターコンサート

このほど早稲田大学ギターソサエティ(幹事長の紅樫聖氏)が創設三十周年を記念して、震災チャリティコンサートを別院本堂を会

## 北摂組長に藤岡義顕師

### 神戸東組など3組で教区会議員がわる

北摂組長朝倉智亮師(明楽寺) 辞任に伴い五月十九日、安楽寺において組長選挙が施行され、藤岡義顕師(照願寺)が選出されました。また、副組長には伊達一郎師(光明寺) 山内純師(正行寺) 高崎長英師(正光寺)がそれぞれ選出されました。

神戸東組選出教区会議員藤山和基師(西方寺住職) 死亡に伴い、六月十日、西念寺において補欠選挙が施行され、井上清澄師(福正寺住職)が選出されました。神明組選出教区会議員榎原正義氏(勝明寺門徒) 退任に伴い、六月一日金覚寺において補欠選挙が施行され、山中佐市氏(西明寺門徒)が選出されました。

納骨所普通は残3基 別院納骨所は小型区画はすでに受付が終了し、普通区画も残り三基となりました。特別区画は七十三基ありますので、有縁の方に紹介してください。

建設費進納総額 二十一億八千七百二十万三千五百四十六円(93%) (96年6月30日現在)



平成七年 三月上旬、岐阜教区の六名のボランティア僧が拙寺修復

# 「連研楽しくやろう」

## 第10期実施へ研究会

六月二十六日、本年度第一回目の連研のための研究会が別院で開催され、教区内から組長をはじめ、連研に携わっておられる方々六十余名が参加して開催された。

この研究会は第十期連研実施に向けて、連研の原点を確認することを通じ、法座活動のモチベーションについての理解を深めると共に、教区基幹運動推進委員会の組への援助態勢の強化に向けて、教区内の連研の現状と問題点について点検・整理することをねらいとしている。

講師には連研中央講師の藤井邦麿師（大分教区速見組正善寺）より第十期連研実施に向けての問題提起として、第七期連研でさえマンネリ化の提起がされている連研。連研ノードの問いについて。ご門徒と僧侶の溝が深い現場。高木宏夫氏（東洋大教授）が昭和三十七年にのべた「真宗教団の生きどころ」の十四項目を例に「三十年以上も前に提起されたことは現在にお

いても的はずれていない。社会が変動していくなかで私たちがどうあるべきか問い学び、或いは悩む場が連研の現場ではないか」と提起がなされた。

協議会では連研推進委員の布達亮之師（赤穂北組浄光寺）が進行役を務め、午前中の協議を終え、研修部から事務連絡があり、中央教修の募集は第百十五回（十月）以前は全て締切りとなっていること、連研ノードの資料とビデオが七月中旬に組長事務所に送られること。平成八年度以降、組連研修期に五千円の助成があることなどの連絡があった。

その協議会では「連研本来の目的は門徒推進員養成であるにもかかわらず、兵庫では二万人余が修了し、門徒推進員は三百人余の現状については問題」とする意見があり、一方では「人数の問題ではない。めざめる人があればそれで良い」といった意見があったり、推進員のはたらく場の問題として組での活動に場をといた意見。連研の場は僧侶も門徒もともに変えられる場とする意見がだされた。

この研究会については「もっと門徒推進員の参加があってもよいのでは」と協議会でなく分科会として話し合い法座の実践を」といった意見も出された。

最後に藤井講師よりまとめとして、気楽に行けるお寺、願いや悩みに応えるお寺が必要で、共に聞くという僧侶の態度も大切とし、我が寺という殻をやぶって我等という世界をもって「楽しくやろう」これが連研推進の一つの方策であろうと述べた。

教区仏連連盟（木村久子委員長）では教区内八ブロックを今年度は六会場に分けて研修会を開催し、六月中旬に研修会を終え、二千五百人を超える参加者であった。昨年は神戸別院で六日間センター研修としてまたれ、今年度は従来通り各ブロックでの開催となった。

今年度は六月十三日の東播・姫路・西播三ブロックの加古川市民会館を会場とした研修会をスタートに、十四日の神戸ブロックを神戸別院で、十八日の岡山ブロックを岡山南組西願寺、十九日の但馬ブロックを山形組勝林寺、二十日の阪神ブロックを阪神西組西福寺、二十七日の丹波ブロックを多紀郡の丹南町公民館を会場とした。

## 参加者延べ 2500人 仏婦ブロック研修終わる

講師には三人の方に各二日間ずつ出向いただき、順に岩見紀明師（福井教区足羽組正玄寺）久堀弘義師（神戸湊組行願寺）高務哲量師（福井教区福井組千福寺）であった。

研修会は開会式で重誓偈のおつとめ、仏教婦人会綱領の唱和、木村久子委員長、土基教務所長のあいさつ、アンカの園を斉唱して開会式を終了、教区仏連連盟の活動方針の説明があり、講義に入る日程で進められた。

今年度は講義(1)で作法として研修読本作法編第九項の意識動行を学び、昼食の後講義(2)親鸞聖人の教えに学ぶのテーマのもと、研修読

本教義編第九項悪人正機からの日問ずつ出向いただき、順に岩見紀明師（福井教区足羽組正玄寺）久堀弘義師（神戸湊組行願寺）高務哲量師（福井教区福井組千福寺）の指導のもと、今回は神戸東組照善寺住職の杉本正義師（千扇流宗家）作詩・歌の「新真宗音頭」(ビクター)の練習となった。特に加古川市民会館では千二百人が踊る場面もあったり、各研修会とも研修の合間に体を動かし、リフレッシュして、話し合いとまとめに入り、身近なところから質問がだされ、講師よりまとめがあって研修を終了した。



加古川市民会館で新真宗音頭を練習する参加者

# 仏壯の組織拡充を

## HO日誌

◆6月1日 第一土曜仏教講座を別院で。講師は相羽秋夫氏（放送作家・大阪芸術大学講師）テーマは「世の中の人気者になる五つの条件」―演芸界エピソード集―  
◆2日 江並教堂永代経法要に土基教務所長が出勤。講師は川端正道師（岡山北組報恩寺）  
◆3日 本派矯正教化連盟兵庫教区支部総会並びに研修会。講師は足利孝之師（阪神東組安養寺）  
◆5日 門徒総代会評議員総会を別院で◆近畿地区仏教婦人会大会打合せ会が鷺森別院で。担当者出席  
◆門推幹事会を別院で◆門推会報編集委員会を別院で◆阪神南組西光寺より別院に団体参拝◆6日 組織教化推進委員会を別院で。代表に出田求氏（教区仏壯連盟理事長・揖電西組一行寺門徒）が選出。今年度は仏壯連盟の組織拡充を重点課題として取り組むことが決まる◆企画常任委員会を別院で◆城崎組より別院に団体参拝◆岡山南組西念寺よ

り別院に団体参拝◆6日 7日 〓ビハラ事務担当者が本山で。担当者が出席  
◆7日 〓別院仏婦学習会◆別院仏婦定例法座。講師は井上英樹師（姫路中組西徳寺）  
◆10日 〓社推協兵庫支部旧常任委員・新評議員総会を別院で。役員改選で支部長は光森宣明師（北摂組正覚寺）が再任、新たに齋藤蓮水師（阪神東組来恩寺）が選出◆組長ブロック長会を別院で。第五回近畿地区組長協議会運営について◆11日 〓大阪教区交野組長伝寺仏婦より別院に団体参拝◆12日 〓京都教区下西組仏婦より別院に団体参拝◆備後教区比婆組より別院に団体参拝◆12日 〓13日 〓第八回全国布教使大会が本山で。土基教務所長、担当者も出席◆13日 〓仏婦東播姫路、西播ブロック研修会を加古川市民会館で。講師は岩見紀明師（福井教区足羽組正玄寺）（二面に別記）  
◆13日 〓14日 〓第十六回全国園長研修大会が山形県天童市の滝の湯ホテルで。教区から七人が参加◆14日 〓神戸別院永代経開闢法要◆



和やかにビハラ兵庫研修会

仏婦神戸ブロック研修会を別院で。講師は岩見紀明師  
◆奈良教区添下組寺婦より別院に団体参拝◆15日 〓別院別院永代経法要◆北摂組願生寺より別院に団体参拝◆スカウトクラブ総会、第二十七回土の会を別院で。講師は副会長の長沢弘之師（阪神東組覚円寺）  
◆テーマは「私とスカウト」◆15日 〓16日 〓別院永代経法要。講師は藤田真哲師（神明組慈照寺）  
◆16日 〓滋賀教区蒲生下組西性寺より別院に団体参拝◆17日 〓連研推進委員会を別院で。連研研修者大会、連研のための研究

会、連研履修者研修会にっ  
◆19日 〓19日 〓近畿相談員が出席  
◆19日 〓仏婦但馬ブロック研修会を出石組勝林寺で。講師は久堀弘義師◆完成記念慶讃法要の打合せに勝島贊事と北村贊事が本山伝道部に◆神崎組門徒総代研修会が妙楽寺で。安井贊事が出向◆滋賀教区彦根組真成寺仏婦より別院に団体参拝

推委広報部会を別院で。部長に岡岡行信師（神戸中組徳照寺）を選出◆25日 〓赤穂南組連如上人五百回遠忌法要ご消息披露を宝尊寺で。特命布教使は応供乗生師（城崎組清蓮寺）  
◆福岡教区遠賀組行満寺より別院に団体参拝◆26日 〓仏婦阪神ブロック研修会を阪神西組西福寺で。講師は高務哲量師（福井教区福井組千福寺）  
◆連研のための研究会を別院で（二面に別記）◆別院責役総代会◆27日 〓仏婦丹波ブロック研修会を多紀郡丹南町公民館で。講師は高務哲量師◆27日 〓28日 〓本派社推協中央研修協議会が本山で。兵庫支部より副支部長の齋藤蓮水師が出席◆28日 〓組住職家族同期講座講師団学習会を別院で（二面に別記）◆成徳学園理事会上土基教務所長が出席◆29日 〓大阪教区大島南組極楽寺より別院に団体参拝◆30日 〓仏壯東播ブロック研修会を播磨中組正願寺で。講師は藤野昌俊師（播磨中組光福寺）  
◆奈良教区吉野北組光明寺仏婦より別院に団体参拝。

# 連研履修者研修、年2回